

氏名	平野裕子	部署	看護学科	職名	准教授
研究分野	がん看護 終末期看護 看取り				
学位	修士(人間科学)				
学歴	東邦大学医療短期大学看護学科、東邦大学医療短期大学専攻科地域看護学専攻、東洋英和女学院大学大学院人間科学研究科人間科学専攻(死生学)				
経歴	2003年7月埼玉県立大学短期大学部助手、2006年埼玉県立大学助教、2012年同大学講師、2018年同大准教授				
所属学会(役職)	日本がん看護学会、日本看護研究学会、日本臨床死生学会、日本死の臨床研究会、日本歯科衛生教育学会、埼玉県立大学保健医療福祉学会				

【2019年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	該当なし					
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市	発表者(発表者は○印)	発表等年月	
1	患者を看取る看護師の感情と向き合い方—感情移入の有無に焦点を当てて—	共同	第48回日本看護学会論文集-慢性期看護-学術集会、鹿児島	○茂原広夏、平野裕子、多田則子	2019.11	
2	患者を看取る看護師の感情と向き合い方—臨床経験に焦点をあてて—	共同	第48回日本看護学会論文集-慢性期看護-学術集会、鹿児島	○平野裕子、茂原広夏、多田則子	2019.11	
3	がん診療連携拠点病院における患者を看取ることで生じた看護師の思いに対する支援	単独	第34回日本がん看護学会学術集会、東京	○平野裕子	2020.02	
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等	発表者(発表者は○印)	発表等年月	
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称	研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間		
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究C)	がん患者を親に持つ子どものグリーフを支援する医療と地域の連携システムの構築	分担研究者	2014.4~2020.3		
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
1	成人看護学Ⅲ		1	PBLを用いた看護過程に対するまとめの講義を担当した。学習目標が達成できるように学生の理解を促した。		
2	成人看護学Ⅳ		2	がん看護を担当した。がん薬物療法など最新の知識を踏まえた講義を行った。		
3	がん看護		1	臨終時における患者の身体変化を踏まえた看護師の役割を深められるように、一部演習を取り入れ、実施した。		
4	口腔保健特論		2	口腔専攻4年次生対象にAPCのワークを踏まえ、歯科衛生士として死にゆく患者への理解、ケア方法だけでなく態度が深まるよう努めた。		
5	リハビリテーション看護		1	成人期にある対象への障害受容および退院後の生活を見越したケアについて講義した。		

(2)演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
1	成人看護学Ⅱ		4	運動器のフィジカルアセスメントを担当した。実践をもとに学生の理解がより深まるようにかかわった。
2	成人看護学Ⅲ		6	PBLチュートリアル学習のチュータとしてかかわった。
3	成人看護学Ⅳ		10	心電図、血糖測定、インスリン自己注射、フットケアの演習を担当した。実践をもとに学生の理解がより深まるようにかかわった。
4	リハビリテーション看護		1	排泄機能障害として、ストーリーリハビリテーションを担当した。実践をもとに生活者の視点で患者理解が促進できるようになかった。
(3)実習				
	実習の名称	科目責任者	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
1	成人看護学実習Ⅰ	○	2019.4-2019.7	事前事後準備、技術チェック、評価は実施したが、休職したため臨地実習指導を行うことができなかった。
2	成人看護学実習Ⅲ		2019.9	災害発生時の情報伝達について被災状況、病院への受け入れ態勢を踏まえCSCATTTの視点で理解が深まるよう、実施した。
3	総合実習		2019.9	補習1名を担当した。学生が挙げた課題が達成できるよう指導者と連携しながら支援した。
4	IPW実習		2019.10	副担当として、主担当教員が学生の自主的な学びを促せるようにサポートした。
(4)論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	看護学科4年生	2019.4-2019.12	主指導	4名 副指導 名
(5)その他				
	名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)	
1	上尾中央看護学校	2019.10-2020.3	看護研究を担当し、事例研究を中心とした文献クリティークや適切な文章表現についてGWを用いた授業を行った。	
4. 社会貢献活動				
(1)講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	高校出張講座	館林女子高等学校	最期までその人らしく生きることを支える看護	2019.11
2	ELNEC-J講義	深谷赤十字病院	ELNEC-Jコアカリキュラム看護師教育プログラム	2019.11
(2)国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称	任期	
1	該当なし			
(3)ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	該当なし			
(4)その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	学科等における委員会等	卒業研究運営担当		2019.4-2020.3
2	学科等における委員会等	3年生国家試験プロジェクト		2019.4-2020.3
3	学科等における委員会等	3年担任		2019.4-2020.3
4	大学広報活動	オープンキャンパス(学生相談)		2019.8
5	該当なし	卒業生への支援(病気療養・就職相談・学会発表・論文投稿)		2019.7-2020.3
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
	該当なし			